

## 医療機関から市民のみなさまへ

### ●医療機関の現状

年明け以降、朝から発熱外来が予約でいっぱいになり、新たな発熱患者を受け付けることができず、来院をお断りしなければならぬ状況が続いていた。

今週に入り患者が減少してきており落ちつきつつあるが、変異株の影響によるコロナ感染者の再増加への懸念や季節性インフルの流行期でもあり、引き続き注意が必要。

### ●季節性インフルエンザも含め、日ごろから感染防止対策を

手洗い、うがい、換気が大切。

特に何か食べる前の手洗いと換気が重要。換気をしていれば、一度に多量のウイルスを吸い込む危険は少なくなる。

### ●受診時のお願い

必ず、事前に医療機関に電話をして、受診方法や受診時間を確認してもらいたい。医療機関の待合には、高血圧の方など重症化リスクの高い方がいる場合もあり、発熱患者には駐車場で待機してもらおう場合もある。

今後、コロナ感染症の類型が変わったとしても、事前の電話は続けてほしい。

# のどの痛みや発熱などの症状が出たら・・・

RS.127



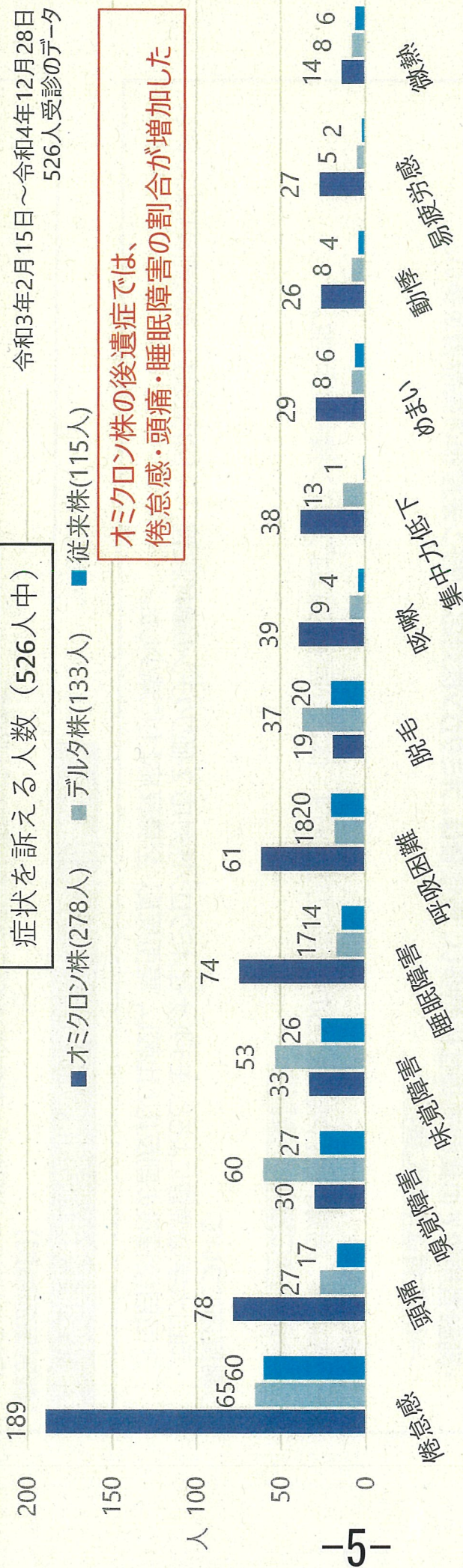
自分で検査して陰性だった方で、症状が重い・不安な場合は  
 受診相談センター 086-803-1360 又は医療機関へ相談しよう  
 自宅療養中の方は、自宅療養サポートセンター又は診断した医療機関に相談しよう。

# コロナ後遺症について

新型コロナウイルス感染症にかかった後、一部の方で症状が長引く場合があります（いわゆる後遺症）

## 主な症状

出典：岡山大学病院「コロナ・アフターケア外来における取組と課題」より一部抜粋



## 症状が長く続く場合は

ひとりで悩まず、早めにかかりつけ医又はお近くの医療機関で相談しましょう。

※後遺症については、現時点では確立された治療法がないため、症状に応じた対症療法が基本となります。

※後遺症の診療は一般の診療となりますので、診療費等の自己負担が発生します。

### 症状が長引いたら

- 療養期間終了後も症状が治まらない
- 療養期間終了後、新たに出現した症状が改善しない

### 早めに受診を

早めにかかりつけ医や、お近くの医療機関で受診しましょう。

1カ月経っても改善しないときは

### 専門外来の予約

かかりつけ医に専門外来（岡山大学病院）の受診について相談しましょう。

### 専門外来を受診

岡山大学病院  
コロナ・アフターケア外来  
（総合内科・総合診療科）  
※かかりつけ医の紹介が必要です。